

Green Age vol.76

2020.11月号

鹿兒島高校新聞・グリーンエイジ / 第76号
【編集・発行】学校法人 津曲学園 鹿児島高等学校 企画広報部 / 〒890-0042 鹿児島市薬師1丁目21-9 / TEL.099-255-3211 / FAX.099-258-0080

かけはし / 11月号

10月末で、第72代三弧会の任期が終了します。今回のかけはしは、第72代三弧会役員より一言ずついただきました。

【会長】洞真美(3F8 吉野中出身)

今年度は新型コロナウイルスの影響で、例年とは違う行事が制限された形での実施となりました。その中でも、例年より多くの生徒の皆さんが支えてくださった。最後までやり遂げることができた。三弧会会長として貴重な経験をすることが出来ました。1年間本当にありがとうございました。

【副会長】窪琴美(3J4 緑丘中出身)

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、例年とは違う形の行事の開催となりました。そのため、初めての経験が多く、皆さんに迷惑をおかけすることもあったと思います。しかし、そんな中で成功できたのは、皆さんの協力があったおかげです。1年間ありがとうございました。

【副会長】東悠斗(3F8 牧園中出身)

三弧会の活動を通じて、行事等の準備や運営など貴重な経験ができた。多くのことを学ばせてもらいました。充実した活動が出来たのも、三弧会の役員をはじめ、生徒の皆さんのおかげです。1年間ありがとうございました。

【書記】高橋優介(2F9 加治木中出身)

1年間書記の仕事を経験して、沢山の貴重な体験をすることができ、学ぶものが多くありました。コロナで大変なこともありましたが、充実した学校生活を送ることが出来た。1年間ありがとうございました。

【書記】小島沙莉(2F4 帖佐中出身)

1年間書記として活動させていただきました。ほとんどの行事が短縮するなど例年通りではありませんでしたが、運営する側の大変さを知ることが出来ました。1年間ありがとうございました。

【広報部長】稲留彩花(3F1 河頭中出身)

三弧会に入り、学校行事の運営を通して貴重な経験をすることが出来ました。また、広報部では2人の副部長に支えられ、グリーンエイジを手掛けることが出来ました。1年間ありがとうございました。

【広報部副部長】遠矢琢真(3F8 吉田南中出身)

広報部長を中心としてかけはしや本校ホームページの作成ができました。長いようで短い2年間に万感の思いもありますが、けじめをつけていきたいと思えます。2年間本当にありがとうございました。

【広報部副部長】山元心結(2F2 伊敷中出身)

1年間広報部として仕事をさせて頂いて色々な経験をすることができました。新型コロナウイルスの影響で中々思い通りにいかないこともありましたが、三弧会役員をはじめ生徒の皆さんのご協力のおかげで、これまで活動をやってこれたと思います。この経験を活かして次にも繋げられるようにしていきたいと思えます。1年間ありがとうございました。

【文化部部長】有馬伶(3J1 東谷山中出身)

今年度の鹿高祭は、みなさんのご協力のおかげで、より良い鹿高祭となりました。そして、三弧会役員として活動してきた時間と私にとってとても良い1年になりました。ありがとうございました。

【文化部副部長】西香蓮(2F4 帖佐中出身)

1年間三弧会の文化部副部長として活動させていただきました。例年とは違った文化祭で戸惑う点も多かったりしたが、先輩と協力して良い文化祭を作り上げることが出来た。1年間ありがとうございました。

【体育部長】佐々木愛子(3J2 武中出身)

三弧会役員として充実した2年間を過ごしました。3年になって体育部長としてクラスマッチや体育祭の運営を行い、たくさん経験をすることができました。2年間ありがとうございました。

【体育部副部長】西久保祐希(3F8 城西中出身)

体育部副部長として体育祭やクラスマッチなどを通し、多くのことを学び、貴重な経験をすることができました。この経験は将来きっと役に立つと思えます。2年間ありがとうございました。

【体育部副部長】丸山千代花(3J4 串木野中出身)

1年間体育部副部長として務め、たくさん学ぶことが出来ました。制限のあるクラスマッチや体育祭でしたが、行ってきたのは先生方や生徒の皆さんのおかげです。1年間ありがとうございました。

【体育部副部長】内村光之進(2F2 育英館中出身)

1年間体育部副部長として、部長のサポートや体育祭、クラスマッチの運営様々な活動に携わってきました。行事の運営や裏方の仕事はどれも大変なのだと思います。色々な経験をさせてくれた三弧会活動に感謝して、これからの高校生活に活かせたらなと思います。1年間ありがとうございました。

【保健部長】三腰悠太(3F1 鹿大附属中出身)

1年間保健部長として活動してきました。未熟ながら自分の責務を全うでき、充実した良い経験となりました。

【保健部副部長】上野彩美(2F3 桜丘中出身)

1年間保健部副部長として活動させていただきました。コロナ禍で制限の多い学校生活ではありましたが、三弧会を通して多くのことを学ぶことが出来ました。1年間ありがとうございました。

【風紀部長】湊原友(3F1 南中出身)

1年間三弧会に入り、風紀部長として活動させていただきました。ただ、今年度は今年ばかり運動を新しく始め、多くの人に迷惑を掛け協力頂き、とても感謝してました。貴重な体験をさせて頂きました。

【風紀部副部長】西桜花(3F1 吉野東中出身)

コロナで予定していた行事が中止されることもありましたが、三弧会の活動を通して皆さんの経験をすることができました。1年間ありがとうございました。

【風紀部副部長】西村透子(2F1 城西中出身)

1年間風紀部副部長として活動させていただきました。行事の準備や運営など様々なことを通して多くのことを学ぶことが出来ました。とても貴重な経験をすることが出来てよかったです。1年間ありがとうございました。

【経理部長】瀧口麻奈(3F2 鴨池中出身)

1年間経理部長として活動させていただきました。会計監査や、体育祭、文化祭、その他多くの行事を通じて多くのことを学ぶことが出来ました。1年間ありがとうございました。

【保健部副部長】富谷佳純(2E1 伊敷台中出身)

限られた期間でしたが自分自身の成長に繋がる貴重な経験をたくさん積み重ねることが出来ました。優しい先輩方と仲間に出会えて嬉しかったです。ありがとうございました。

focus the KAKO

第55回鹿高祭

9月26日(土)、第55回鹿高祭が行われました。今回の鹿高祭では、「密」を避けるために全校生徒を半分に分け、舞台発表の鑑賞や各クラスの展示を見て回りました。舞台発表では、「書道部」「音楽部」「和太鼓部」「演劇部」「吹奏楽部」が普段の活動の成果を存分に発揮し、会場は大いに盛り上がりしました。展示では主に2年生を中心に取り組みました。どのクラスも工夫を凝らし、バラエティーに富んだ展示ばかりでした。また、「イラスト同好会」「美術部」「写真同好会」による展示のほか、佐藤利樹くん(2E2)・長田中出身の個人展示「新世界フィギュア」・破などの豊富な催しもありました。

毎年恒例の、情報ビジネス科2年生による「ここにこ市」は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止となりましたが、「コロナによる飲食店への影響の調査」や「飲食店とのコラボ企画」など、情報ビジネス科らしい研究発表も行われました。



展示部門

★1位 2E1 ★2位 2F1 ★3位 2F6

focus the KAKO

就職激励会

10月5日(月)に就職激励会が行われました。今年は、情報ビジネス科59名普通科3名が就職試験に臨みます。和太鼓演奏の後、受験生を代表して堀脇聖冬さん(3J1 東谷山中)が「今まで取り組んできたことを最大限出し切りたい。内定をもらえるように頑張る」と決意を述べました。徳丸喜代志学長が「今日までたくさん準備を積み重ねてきた。自分のことを最後まで信じて内定を勝ち取ってほしい。」就職指導主任の中村繁治教諭が「コロナ禍で不安なことも多かったが、それぞれが目標に向かい頑張っていた。努力によって運を味方に付けることができる。自分らしく試験に臨んでほしい。」と激励しました。生徒代表として東美愛さんは「2J4 城西中」先輩方の努力をし続ける姿が印象に残っている。自分たちも先輩のように頑張っていきたい。」と述べました。最後に全校生徒でエールを送り、受験生の健闘を祈りました。

focus the KAKO

第49回吹奏楽部定期演奏会

9月19日(土)、宝山ホールにて第49回鹿児島高等学校吹奏楽部定期演奏会が開催されました。1stステージは、県吹奏楽コンクールの自由曲で演奏予定であった「巨人の肩ののって」や「トイズ・パレード」を演奏。続く2ndステージはオリジナルミュージカルの「アナと雪の女王」。吹奏楽だけでなく劇や歌意匠を凝らした衣装で、可愛らしく華やかな世界を演出しました。3rdステージでは、「おどるぼんぼり」や「背中越しのチャンス」など3年生によるダンスを交えた演奏を行い、客席は大いに盛り上がりました。その後、今回で引退する3年生と指揮の東久照先生が固い握手を交わしながら、部としての思い出がある毎年恒例の「マイウェイ」でアンコールに包まれました。観客のなかにも感動の涙を流す姿が見受けられ、盛大な拍手に包まれながらステージは幕を閉じました。吹奏楽部のモットーは、「真音美心」。真の音は美しい心から。これからの活躍もどうぞご期待ください。



11月の行事予定

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日
3年英学特別授業開始	追試験(全年2、4限で実施)	共通テストプレテスト(3年)	共通テストプレテスト(3年)	3年生希望者自動車学校説明会	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)	卒業試験(3年)

グリーンエイジ Green Age ~可能性の世代~

greenとは、「未熟な、まだ完全でない」ことを示し、「これからの可能性に満ち溢れている」ということを表す言葉です。そんなgreenな若者たちを、「グリーンエイジ」と呼びます。また、greenには「環境にやさしく、目にやさしい」とも言われており、「やさしさ」をイメージしています。「夢いっぱいの子供たち」にマッチした、この「GreenAge」をよろしく願います。

ホームページでカラーバージョンのGreenAgeを公開中! <http://www.kagoshima-h.ed.jp/magazine.php>



Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

志望理由を考える理由の「ロンリ」とは？

「あの、すみません。夏休み明けに提出した自分の志望理由書をみたのですが…」

ある日、ある生徒が進学指導室を訪ねてきた。本校では進学希望の3年生全員に対して、1学期中に志望理由書を作成し、夏休みに担任の先生方の確認の後、進学指導室への提出を義務付けている。理由は以前紹介したとおり、大学入試改革に伴い、総合型・学校推薦型をはじめ、一般入試においても志望理由書の提出が求められるところからである。11月を控え、いよいよ学校推薦型選抜の出願が本番を迎える。もちろん受験生は事前に自身の興味や関心、これまでの学習活動として、将来の展望を考え、志望理由としてまとめてゆく。一度文章としてまとめればよいのではなく、繰り返し返すことで無駄のない、思いの伝わる文章表現が作り上げられてゆく。今回、進学指導室を訪ねてきた生徒は、7月の自分の言葉を確認したかったためであろう。よい志望理由が書けるよう「コピー」を渡した。

文科省は現在「学力」を「学びの三要素」として3つの観点から定義している。その観点とは「知識・技能」「論理的思考力・表現力」「学びへの主体性と協働性」である。各大学は独自のアドミッション・ポリシーにもとづき、これら3つの観点から受験生の学力を選抜する。勤の鋭い人は気付いていると思うが、志望理由書はすでに上記学力「三要素」をはかっている。入学試験は試験日にだけ実施されるのではなく、出願時から始まっている。受験生はそのことを知っているからこそ、細心の中を払って、文章を作成する。私は立場上、志望理由書作成の相談をよくうけるので、その際に共通ことがあるので、この場を借りて考えてみたい。

(1)序論・契機(きっかけ)と問い
(2)本論・発展的経験と考察
(3)結論・大学での学びと将来展望

然、大学への志望理由にも始まりはある。この経験が全国大会での優勝や表彰など、劇的であれば苦労はないが、ほとんどの人が「なんとなく」「志望理由を考えるというから…」など、日常のささいなできごとの中に埋もれ、意識できないうちから…」など、どのような経験が契機となりえるのか。契機とはきっかけである。学問や大学への学びに開かれた直感的洞察(本質的思考)が得られるか否かが重要であり、つまり、経験そのものではなく、その経験に対する自身の思考が必要となる。その思考は、その経験と同時に必要はない。たとえば、ジェンダー(社会的性差)に興味があるなら、「なぜ、ジェンダーが生まれるのか?」「なぜ、ジェンダーが不平等 差別を生むのか?」である。

志望理由書の中核部分となる本論。学習者は契機となる洞察や問いにもとづき学習活動を行う。先ほどの例をとると、ジェンダーに興味のある受験生は一般的に、文系課程を選択し、様々な学習経験から、ジェンダーが各地の異なる文化と歴史の中で共通に形成され、近代以降の国民国家形成の集団的規範として、道徳的・教育的に継承・普遍化されてゆくこと、そして、現在の国際社会的において解決すべき人権問題であることを学ぶ。こうして、受験者は契機となった経験(思考)の問いの一部を解決する。学習者は学ぶことで、社会と自分自身という現象を客観視してゆく。自分自身の価値観が時代のバイアス(偏見)の中で形成されたことを知り、共同体構成の規範と人権尊重の規範というジレンマを抱える。こうして、学習者はジェンダーを他人事としてではなく、自分事としてとらえる。さらに、学習者はジェンダー問題の認知の高校での学習を超え、高次元化する欲求を得てゆく。

最後のメッセージとなる結論。高校までの知識・技能ではより深いジェンダー認知は不可能であり、より高度な知識・技能習得が必要となる。だからこそ、高等教育機関への進学を希望する。当然、その学校は受験者の需要に充分こたえられるものでならない。受験者もその教育を充分理解し、修得するために、高校での学習内容を充分理解しておく必要がある。さらには、その受験者の需要が、普遍的・本質的理理解を重視するのか、もしくは、問題の実践的解決を重視するのかにより、志望する学校・学部も違ってくる。さらに、受験者は自身が修得した知識や技術を用いて、実際にこれらにどの社会にどのよう貢献したいのか。その公共性・公徳性も重要となる。

以上、社会的視点の例に志望理由の展開例を挙げたが、どの学問でも共通する重要なことは、(1)から(3)の論理的つながりであり、受験者自身の経験の振り返り、主観的経験の客観的経験への昇華である。経験そのものではなく、そこから得られる本質的思考が関心と興味と契機となる。高校生までの直感的洞察は、運命的経験であり、その後の毎日の学習は発展的経験であり、更なる高次元の問いを獲得するチャンスとなる。

【進学指導室】西村浩一

学びのヒント

夢の実現に向けて

保健体育科・庵下晃代

「みんなは夢や目標をもっていますか?その夢を叶えるために毎日どのように過ごしていますか?」

私は、小学校時代から様々なスポーツを行ってききましたが、その中でもバスケットボールの面白さにハマり、とにかく大好きで、夢中で練習をしていました。現在も競技を続けていますが、その気持ちが覚めることはありません。そんな私が、教員があつたからです。高校三年間とはかく毎日充実して、いました。勉強もそれなりにやっていたけれども、どうしても部活動にかける時間と気力のほうが断然大きかったような気がします。けれど、その中で学んだことが私の人生における自分の考え方や人としての在り方など、今の自分のベースとなつています。感謝・素直・責任・礼儀・気配り・コミュニケーションの大切さ・信頼関係・粘り強さ・明るさ・前向き・チームワーク・精神力・逃げない心やり遂げる力・努力。そして目標を成し遂げられたときの喜びと達成感などなど)

私は、部活動を通して恩師から沢山のことを学びました。厳しいことや辛いこともたくさんありましたが、でも、当時はとにかく「全国大会に必ず行く!」という目標を掲げ、必死に食らいついていました。そして先生たちが言ってくださる言葉の一つ一つを自分なりに受け止めて、そうなるように意識して生活していました。それは今でも同じです。

鹿高生は、素直で明るい生徒がとても多いです。でも時に、何かを指摘したときに言い訳をしたりちょっと不貞腐れてみたり!そういう態度や行動になつてしまつて、すこくもったいないなあと、思うこともあります。誰しも何かを指摘されたり叱られたりすることは、当然良い気持ちにはしません。でも、捉え方一つで自分を成長させるし、反対に成長を止めてしまつてもあるということを覚えておいてほしいと思います。夢や目標を実現するためには、自分一人の力ではできません。そこにたどり着くまでには、沢山の人の存在と関わりがあること、そして何より自分自身の心の在り方が、夢や目標の実現に向けて大切なことなのではないかなと思います。

私はこの四月に高校時代から描いていた「母校で指導者として全国大会に行く」という夢への第一歩を踏み出すことができました。私が今ここにいることができてるのは、高校時代の恩師の先生をはじめ沢山の方々の関わりとサポートがあつたおかげです。これからもこれまで学んできたことを忘れず、そしてこれからもまだまだ自分自身が成長し続け、一歩ずつ夢の実現に向け真摯に頑張っていきたいと思つています。

私の夢への挑戦は始まったばかりです。皆さんも自分の夢や目標に向かって今日の前にあるべきことに一生懸命取り組み、そして周りの人の話を傾けながら前向きに頑張つてほしいと思つています。

部活動の活躍

陸上競技部 全国大会入賞おめでとう!

陸上競技部 10月23日、25日 全国高校陸上競技大会(インターハイ代替大会)

- 女子三段跳 竹元咲(3J1 高尾野中)
女子走幅跳 竹元咲(3J1 高尾野中)
全国4位 竹元咲(3J1 高尾野中)
全国7位 中村勇斗(3F2 帖佐中)
男子三段跳 中村勇斗(3F2 帖佐中)

2020年全国高等学校リモート陸上競技選手権大会

- 男子三段跳 中村勇斗(3F2 帖佐中)
全国2位 中村勇斗(3F2 帖佐中)
女子三段跳 中村勇斗(3F2 帖佐中)
全国4位 竹元咲(3J1 高尾野中)
全国7位 中村勇斗(3F2 帖佐中)
男子三段跳 中村勇斗(3F2 帖佐中)

バドミントン部 10月22日、24日 鹿児島県新人バドミントン大会

- 優勝 山ノ内奈々実(2J4 城西中)
優勝 中森藍佳(2F3 国分中)
中村天音(2J1 南中)
山下陽菜(2J2 吉野中)
原田真紘(1EE1 桜丘中)
原田杏柳(1J1 谷山北中)
松田璃子(1F3 集人中)
境田妃莉(1EE2 日当山中)
女子ダブルス 原田真紘(1EE1 桜丘中)
濱田杏柳(1J1 谷山北中)
女子シングルス 濱田杏柳(1J1 谷山北中)
第3位 濱田杏柳(1J1 谷山北中)
女子団体 濱田杏柳(1J1 谷山北中)

★女子団体、女子ダブルスは九州選抜大会への出場権を獲得しました

陸上競技部 9月24日、26日 鹿児島県高校新人陸上競技大会

- 女子100m 寺地しい(2F8 出水中)
女子走幅跳 住吉璃音(1J1 大口中央)
女子三段跳 片野坂瑞希(1J5 高尾野中)
第1位 片野坂唯月(1J3 高尾野中)
第2位 片野坂唯月(1J3 高尾野中)
第3位 片野坂唯月(1J3 高尾野中)
女子七種競技 片野坂唯月(1J3 高尾野中)
第1位 寺地しい(2F8 出水中)
第2位 寺地しい(2F8 出水中)
第3位 寺地しい(2F8 出水中)
第4位 寺地しい(2F8 出水中)
第5位 寺地しい(2F8 出水中)
第6位 寺地しい(2F8 出水中)
第7位 寺地しい(2F8 出水中)
第8位 寺地しい(2F8 出水中)
第9位 寺地しい(2F8 出水中)
第10位 寺地しい(2F8 出水中)

10月16日、18日 九州高校新人陸上競技大会

- 女子走幅跳 住吉璃音(1J1 大口中央)
九州1位 住吉璃音(1J1 大口中央)
女子七種競技 片野坂唯月(1J3 高尾野中)
九州2位 片野坂唯月(1J3 高尾野中)

女子三段跳 九州3位 片野坂瑞希(1J5 高尾野中)

- 九州4位 片野坂唯月(1J3 高尾野中)
女子走幅跳 麓芽衣(2F3 鴨池中)
九州5位 麓芽衣(2F3 鴨池中)
九州6位 三島魁斗(2F7 末吉中)
九州7位 寺地しい(2F8 出水中)
九州8位 寺地しい(2F8 出水中)
九州9位 寺地しい(2F8 出水中)
九州10位 寺地しい(2F8 出水中)
九州11位 寺地しい(2F8 出水中)
九州12位 寺地しい(2F8 出水中)
九州13位 寺地しい(2F8 出水中)
九州14位 寺地しい(2F8 出水中)
九州15位 寺地しい(2F8 出水中)
九州16位 寺地しい(2F8 出水中)
九州17位 寺地しい(2F8 出水中)
九州18位 寺地しい(2F8 出水中)
九州19位 寺地しい(2F8 出水中)
九州20位 寺地しい(2F8 出水中)

駅伝部 9月24日、26日 鹿児島県高校新人陸上競技大会

- 男子800m 今村蓮(2J5 吉野東中)
第1位 宇都ひなた(2J5 伊敷中)
男子800m 今村蓮(2J5 吉野東中)
第2位 今村愁(2J1 吉野東中)
第3位 今村愁(2J1 吉野東中)
第4位 今村愁(2J1 吉野東中)
第5位 今村愁(2J1 吉野東中)
第6位 今村愁(2J1 吉野東中)
第7位 今村愁(2J1 吉野東中)
第8位 今村愁(2J1 吉野東中)
第9位 今村愁(2J1 吉野東中)
第10位 今村愁(2J1 吉野東中)

10月16日、18日 九州高校新人陸上競技大会

- 女子800m 坂元葵衣(2F3 南中)
九州5位 坂元葵衣(2F3 南中)
九州7位 坂元葵衣(2F3 南中)
九州8位 今村愁(2J1 吉野東中)

バドミントン部 9月17日、18日 鹿児島市バドミントン大会

- 準優勝 中村天音(2J1 南中)
山ノ内奈々実(2J4 城西中)
境田妃莉(1EE2 日当山中)
濱田杏柳(1J1 谷山北中)
原田真紘(1EE1 桜丘中)

弓道部 9月17日 鹿児島市高等学校弓道競技大会

- 第2位 柿木愛莉咲(2F4 西紫原中)
山之内紀香(2J3 東谷山中)
小川寿美(1F5 皇徳寺中)
川田なな(2F5 武中)
竹原梨愛(2F3 和田中)

10月11日 鹿児島県高等学校新人体育大会

- 女子個人 柿木愛莉咲(2F4 西紫原中)
第2位 柿木愛莉咲(2F4 西紫原中)
第3位 小川寿美(1F5 皇徳寺中)
第4位 川田なな(2F5 武中)
飯上紗奈(1EE1 谷山北中)
竹原梨愛(2F3 和田中)

男子ソフトテニス部 9月24日 鹿児島市高等学校ソフトテニス競技大会

- 第1位 鹿児島高等学校A
亀井駿平(2F3 日当山中)
大久保悠汰(2F5 日当山中)
岩元桐生(2J5 吉野中)
坂口仁(2J5 吉野中)
内匠源太(2F5 垂水中央中)
中島清貴(2F7 垂水中央中)